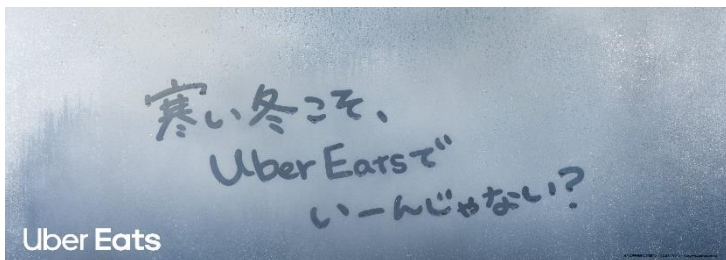


「交通広告グランプリ 2026」各賞が決定！

グランプリに輝いたのは・・・

Uber Eats Japan合同会社

『寒い冬こそ、Uber Eats で、いーんじゃない？ 重ね着篇 暑すぎる夏も、Uber Eats で、いーんじゃない？ 溶ける篇』



寒さや暑さを視覚的に表現し、季節の体感をリアルにみせた
車両メディア部門の作品がグランプリに輝きました！

「交通広告グランプリ 2026」（主催：㈱ジェイアール東日本企画、協賛：東日本旅客鉄道㈱、JR 東日本メディア㈱、後援：(公社) 日本鉄道広告協会）の受賞作品が決定し、本日（7月30日）ホテルメトロポリタン池袋にて贈賞式が行われました。

最高賞であるグランプリは、車両メディア部門より、Uber Eats Japan 合同会社『寒い冬こそ、Uber Eats で、いーんじゃない？ 重ね着篇 暑すぎる夏も、Uber Eats で、いーんじゃない？ 溶ける篇』が受賞いたしました。

各部門の最優秀部門賞、JR 東日本賞は下記 7 作品が受賞しました。

- ・駅メディア部門は株式会社 大丸松坂屋百貨店の『大丸松坂屋百貨店 新 VI「百様図」 企業広告』
- ・駅ポスター部門はティグリス・ジャパン株式会社の『TIGRIS - Condensed Identity』
- ・車両メディア部門は大塚製薬株式会社の『君はきっと、誰かの太陽。（ポカリスエット）』
- ・デジタルメディア部門は新生フィナンシャル株式会社の『レイク 無 365Days』
- ・空間プロデュース部門はアディダス ジャパン株式会社の『YOU GOT THIS（大丈夫、いける。）世界最速体験サイネージ』
- ・メディアプロモーション部門はユニバーサルミュージック合同会社の『Mrs. GREEN APPLE アニバーサリーベストアルバム「10」プロモーション CD 聴こうよ。』
- ・JR 東日本賞は株式会社三菱 UFJ 銀行の『エムット ローンチプロモーション』

【受賞作品数】 計38点

※グランプリ 1 点、各部門より最優秀部門賞 1 点、優秀作品賞 5 点及び、JR 東日本賞 1 点の計 38 作品を選出しました。

部門	最優秀部門賞	優秀作品賞	対象ユニット
駅メディア部門	1	5	駅サインボード、SP メディア（※集中貼りを除く）、大型駅ポスター
駅ポスター部門	1	5	駅ポスター、集中貼り
車両メディア部門	1	5	中づり、まど上、ドア横、ステッカー等の車両ポスター
デジタルメディア部門	1	5	車両デジタルメディア、駅デジタルメディア、街ナカサイネージ
空間プロデュース部門	1	5	新宿ウォール 456、AD トレイン、新宿 BBB 等
メディアプロモーション部門	1	5	媒体の特性を生かした展開や、交通媒体を基点とした複合的なプロモーション展開

賞名	広告主名	タイトル
グランプリ	Uber Eats Japan 合同会社	寒い冬こそ、Uber Eats で、いーんじゃない？ 重ね着篇 暑すぎる夏も、Uber Eats で、いーんじゃない？ 溶ける篇
JR 東日本賞	株式会社三菱UFJ銀行	エムット ローンチプロモーション
駅メディア部門	最優秀部門賞	株式会社 大丸松坂屋百貨店 大丸松坂屋百貨店 新M「百様図」企業広告
	優秀作品賞	キリンビール株式会社 夏空に氷結
		株式会社ニューバランスジャパン Run your way.
		株式会社 横浜岡田屋 ありふれない
		Netflix 合同会社 ラヴ上等
		トヨタ自動車株式会社 TO YOU, TOYOTA
駅ポスター部門	最優秀部門賞	ティグリス・ジャパン株式会社 TIGRIS - Condensed Identity
	優秀作品賞	株式会社相模ロード 「道路にラインを引く会社。」採用広告シリーズ
		株式会社コヤマドライビングスクール 車楽
		株式会社講談社 古川琴音写真集 CHIPIE （写真・松岡一哲）
		株式会社バルコ PARCO SPRING 2026
		森永乳業株式会社 あなたの忘れたいくことはなんですか？
車両メディア部門	最優秀部門賞	大塚製薬株式会社 君はきっと、誰かの太陽。（ボカリスエット）
	優秀作品賞	株式会社講談社 ちいかわ8巻「なんでこうなっちゃったの...？」
		大塚製薬株式会社 「怪獣たちとの夏休み」篇（カロリーメイト）
		サントリーホールディングス株式会社 サントリー生ビール
		株式会社エウレカ 真夏の事実
		キリンビバレッジ株式会社 きもちよさ、と生きていく。
デジタルメディア部門	最優秀部門賞	新生フィナンシャル株式会社 レイク 無 365Days
	優秀作品賞	モエ ヘネシー ジャパン株式会社 GLENMORANGIE 「Once Upon a Time in Scotland」
		株式会社ニューバランスジャパン New Balance 992
		グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 さあ、新しくクラウドで。
		コクヨ株式会社 好奇心を人生に コクヨが贈る3つの映画「The Curiosity Films」
		日本コカ・コーラ株式会社 い・ろ・は・す「日本の夏を冷やす」篇
プロデュース空間部門	最優秀部門賞	アディダス ジャパン株式会社 YOU GOT THIS（大丈夫、いける。）世界最速体験サイネージ
	優秀作品賞	Netflix 合同会社 新幹線大爆破
		株式会社Qualia にっこりノ3 周年記念 おおきなたこさんウィナーたち
		キッコーマンソイフーズ株式会社 キッコーマン豆乳 ブランドムービー広告
		株式会社サンリオ ポムポムプリン30周年「むすかしいこと、しらんぷりん」
		株式会社Juice ちいかわパーク 池袋駅ぬいぐるみ企画
プロモーション部門	最優秀部門賞	ユニバーサルミュージック合同会社 Mrs. GREEN APPLE アニバーサリーベストアルバム「10」プロモーション CD聴こうよ。
	優秀作品賞	株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント PlayStation 5「魔人力士、降臨。」at 両国駅
		日本コカ・コーラ株式会社 からだすこやか茶W+赤札メニュー広告
		サントリーホールディングス株式会社 特茶ノ水
		日本農産工業株式会社 茜美人 黄身色覚えてGO!
		第一三共ヘルスケア株式会社 帰省するなら、ちょこっと親孝行

【審査作品数】 計1798点

【弊社コーポレートサイトでの受賞作品紹介】

弊社コーポレートサイト内の特設サイトにて、受賞作品の紹介をおこなっております。ぜひご覧ください。

「交通広告グランプリ2026」特設サイト ⇒ <http://awards.jeki.co.jp/>

◆ 「交通広告グランプリ 2026」概要 ◆

主催 : 株式会社ジェイアール東日本企画
協賛 : 東日本旅客鉄道株式会社、JR 東日本メディア株式会社
後援 : 公益社団法人日本鉄道広告協会

【応募対象】

2025年4月1日から2026年3月31日までに、(株)ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両(「JR 東日本」「つくばエクスプレス」「ゆりかもめ」「りんかい線」「JR 貨物」「しなの鉄道」および「東京モノレール」)のメディアならびに「街ナカサイネージ」に掲出・放映された広告作品

【応募部門】

- (1) 駅メディア部門
- (2) 駅ポスター部門
- (3) 車両メディア部門
- (4) デジタルメディア部門
- (5) 空間プロデュース部門
- (6) メディアプロモーション部門

【応募資格】

上記【応募対象】にご出稿いただいた広告主・広告会社・制作会社および制作者の方
(自薦・他薦いずれも可)

【審査日】

2026年5月1日(金)～2026年5月26日(火)

【審査員】

審査員長	仲畑 貴志	様	コピーライター/クリエイティブディレクター
審査員	川口 清勝	様	アートディレクター
//	副田 高行	様	アートディレクター
//	田中 里沙	様	事業構想大学院大学学長
//	照井 晶博	様	コピーライター/クリエイティブディレクター
//	国井 美果	様	コピーライター/クリエイティブディレクター
//	上西 祐理	様	アートディレクター/グラフィックデザイナー
//	杉田 知洋江	様	フォトグラファー
//	高木 浩一	様	東日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員 マーケティング戦略部長

お問合せ先

(株)ジェイアール東日本企画 メディアソリューション本部内「交通広告グランプリ」事務局

Mail : taa@jeki.co.jp

◆ 歴代のグランプリ受賞作品 ◆

- 2006年 森永乳業株式会社『Lipton 2005 summer』
- 2007年 ソフトバンクモバイル株式会社『PANTONE ケータイ』
- 2008年 株式会社日本放送出版協会『NHKテキスト「きょうの料理」放送 50 年キャンペーン』
- 2009年 株式会社ショウゲート『私がクマにキレた理由』
- 2010年 株式会社白夜書房『内田裕也 俺は最低な奴さ』
- 2011年 福井市『一乗谷 DISCOVERY PROJECT』
- 2012年 株式会社ビームス『ビームス 35 周年「恋をしましょう」クリスマスキャンペーン』
- 2013年 大塚製薬株式会社『とどけ、熱量。』
- 2014年 株式会社日本経済新聞社『日経電子版 やわらか経済NEWS』
- 2015年 公益財団法人ユニジャパン『第 27 回 東京国際映画祭』
- 2016年 グラクソ・スミスクライン株式会社『ワキの多汗症は、お医者さんへ。』
- 2017年 株式会社ポーラ『Pola Dots Train』
- 2018年 薩摩酒造株式会社『白波 この地球の日々たちへ。』
- 2019年 凸版印刷株式会社『IMAGINE 2020 Printed By TOPPAN「2020 年夏、42.195km。」』
- 2020年 アディダス ジャパン株式会社『速さは、ひとつじゃない。』
- 2021年 株式会社クレディセゾン『「落としたコイン・男性」篇 「落としたコイン・女性」篇』
- 2022年 サントリーホールディングス株式会社 『「青空みたいな星で。」篇』
- 2023年 日本チューインガム協会 『よく噛んで生きよう。』
- 2024年 Netflix 合同会社 『ジャイアント猿桜像』
- 2025年 株式会社創味食品 『焼肉の部位ジャック広告』

2026年 Uber Eats Japan合同会社

『寒い冬こそ、Uber Eats で、いーんじゃない？ 重ね着篇』
『暑すぎる夏も、Uber Eats で、いーんじゃない？ 溶ける篇』

◆ 「交通広告グランプリ」 の経緯 ◆

「交通広告グランプリ」の原点は、1956年（昭和31年）から開催された「秀作車内ポスター展」まで遡ります。同展は東京近郊の国鉄・私鉄・都電に掲出された車内ポスターの中から選ばれた優秀作品が一堂に会する、当時としては大規模な広告展示会でした。「国鉄広告展」、新幹線の車内や駅を対象とした「新幹線広告展」が相次いでスタート。それらを段階的に統合する形で、1989年（平成元年）に㈱ジェイアール東日本企画主催による「JR東日本ポスターグランプリ」が誕生しました。2006年（平成18年）にJR東日本の他、つくばエクスプレス、りんかい線、ゆりかもめ、JR貨物、しなの鉄道に掲出された作品も審査対象として、「交通広告グランプリ」に名称を変更しました。